

西浦を発信



昨年「西浦校区まちづくりプラン」を作成しましたが、今年度はこのプランに基づき、新たな活動を行って来ました。その中の一つとして「始良市内の他の校区の人たちに、西浦をより知ってもらおう」という目標も立てています。そこで今年度は新たな試みとして「夏祭り」を外部にPRして、例年より規模を大きくして行いました。また外部から多くの人たちに西浦に来てもらい、西浦という地を知ってもらう目的で「西浦学校140周年記念」の行事を行いました。皆様の御協力のお陰で、充実した行事を行うことができました。

この他にも、西浦を発信するために次のようなことも行っています。西浦の校区行事を中心に、「Facebook」(西浦校区コミュニティ協議会で見るができます。)で発信しています。また始良市役所のホームページの暮らし・手続きの「地域・コミュニティ」西浦校区コミュニティ協議会には、西浦の紹介とこれまでの校区だよりが掲載されています。機会がありましたら、ご覧になってください。これからもいろいろな方法で西浦を発信し、西浦をより多くの人に知ってもらえるように、努力したいと思います。

交通安全研修

1月23日市役所職員を対象として、交通安全研修に参加しました。職員の公務中・公務外での事故が多いため、「交通事故防止」と「交通ルール遵守」を目的として行われたものです。

講師は鹿児島県交通安全協会の方でした。

1 道路交通法の遵守

- 制限速度を守る (×10キロオーバーくらい)

「車は急には止まらない」

急な飛び出しに、ブレーキを踏むのに掛かる時間0.7秒

40km/h・停止するのにかかる距離22m

50km/h・停止するのにかかる距離30m以上

- 一時停止での止まる位置の再確認を

停止線を越えて止まっていないか？

2 飲酒運転の厳禁など

- 飲酒した人に車を貸す・飲酒した人の車に同乗する・飲酒した人と同罪(免停になったら同乗者も免停・罰金を受けたら同乗者も同じ額を支払う。)

ビール中瓶1本・アルコールが抜けるのに4時間(仮眠したら益々酔いがまわる)

- 保険で支払われない・入院費や通院費などは保険から出るが、逸失利益は支払われない。(例・約3億円という判決が出た例もあるが、このお金は保険からは支払われない。)

改めて安全運転の大切さを痛感し、これからも交通ルールをしっかり守ってハンドルを握りたいと思います。

市役所非常勤職員 支援員

